



# 松山通信 4・5月号

## Matsuyama Press

第1号

発行日：平成29年6月5日

入学を許可される新入生



入学式の様子



4月10日(月)始業式、4月11日(火)入学式が行われました。今年度の松山高校は5名の新入生を迎え、生徒14名、職員17名、計31名でスタートを切りました。新入生はこれからの4年間で、友人や先輩と絆を固くし、多くのことを学びながら、仕事やアルバイト等を通して大きく成長してくれることでしょう。在校生も、新入生と共に多くのことに挑戦し、有意義な1年間にしてほしいと思います。新・松山ファミリーとして生徒・教員全員で協力し、助け合い、松山高校を今まで以上に良い学校にしていきます。

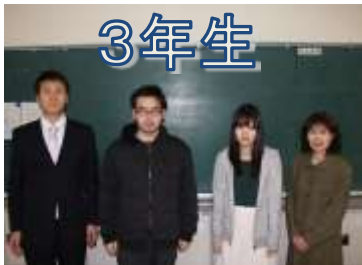
### 平成29年度

### 新・松山ファミリー

4年生



3年生



2年生



1年生



クラス写真

### 転任式・新任式

4月10日(月)には、転任式と新任式がありました。



別れを惜しむ先生方

蟻正 教子校長先生  
甲本 龍平副校長先生  
板野 巧先生(体育)  
楠戸 一郎先生(英語)  
森内 慎吾先生(数学)  
の5名の先生方が松山高校を去っていかれました。先生方には多くのことを教えていただき、また、松山高校の発展のために大変ご尽力いただきました。新天地での御活躍を心から祈念いたします。

新しい先生方



そして新しく、  
松下 泰久校長先生  
畑上 卓副校長先生  
米山 広起先生(体育)  
村松 美里先生(英語)  
西尾 圭史先生(数学)  
が着任されました。  
多くの先生方が入れ替わりましたが、また新たな松山ファミリーとして一丸となり、松山高校をよりいっそう盛り上げていきたいと思えます。

### 開校記念行事・

### 新入生歓迎会

5月2日(火)に開校記念行事と新入生歓迎会がありました。  
前半の開校記念行事では、副校長先生の講話があり、改めて松山高校のことについて知ることができました。

後半は新入生5人を歓迎してバーベキューを行いました。生徒会のメンバーを中心にこの企画を考え、当日は生徒・教員全員で協力し、食材の買い出し、火起こし、野菜やおにぎりの準備など、それぞれが自分の仕事に責任を持って取り組むことができました。

ふだんの授業の中だけでは他学年の人たちと余り話す機会はありませんが、こういった全校での行事が多く、他学年と親しめるのも松山高校の特徴ですね。

準備の様子(食材←設置→)





競技・応援の様子



チームの力で勝利をつかめ！  
**球技大会**  
 バスケとドッジボール & ドッジボール

5月11日(木)に球技大会(バスケットボール&ドッジボール)がありました。前半はバスケットボールで、生徒・教員を4チームに分けて総当たり戦で行ないました。休憩を挟んで、後半は2チームに分かれてドッジボールの試合を3回戦まで行いました。  
 どのチームも協力し、お互いに声をかけ合いながらプレーして、最後まで諦めずにボールを追いかけ走り続ける、松高生らしい姿も見られました。  
 また、競技だけではなく、準備や点付けなど、係の仕事にも積極的に取り組んでいました。  
 生徒の皆さん、先生方お疲れ様でした。

**その他の学校行事**



生徒総会(5月16日) 会計報告と昨年度の反省、今年度の予算と目標を決めました。



校外清掃活動(5月16日)ボランティアとして参加した生徒が学校周辺のゴミ拾いを行いました。



スマホ教室(4月25日) NTTドコモの方と高梁警察署の方のお話を聞き、スマホの危険性について学びました。

**6月の予定**

- 5日(月) 保護者面談 (~16日)
- 6日(火) 防災避難訓練
- 30日(金) 生徒集会

**7月の予定**

- 5日(木) 期末考査(~10日)
- 11日(火) 校内生活体験発表会
- 12日(水) 薬物乱用防止教室
- 13日(木) 松高DAY準備
- 14日(金) 松高DAY
- 18日(火) 救急救命法講習会
- 19日(水) 終業式



バケツ稲の様子 ↓



野菜の苗植え →

**松高ガーデンプロジェクト**  
 昨年度に続き、今年度も松高ガーデンプロジェクトに取り組んでいます。一人一人がそれぞれ種類の野菜とバケツ稲を担当し、責任を持って育てています。4月18日の総合学習で野菜の苗を植え、全校で5月1日に米の種まき、3・4年生はキノコの植え付けを行いました。昨年度の成功や反省を生かして、より大きな、そしておいしい野菜がたくさん収穫できるといふようにと世話をします。この取り組みの様子や成果は文化祭で展示する予定にしています。  
 キノコの植え付け ←

1. **教育方針**

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

2. **教育目標**

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校



高梁市原田北町1216-1

電話 0866-22-3618

FAX 0866-21-1007

HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>

検索キーワード

「希望の翼 松山高校」



**働きながら学ぶ**